



## 福井大学の 取組紹介！

# 「健康のまちづくりアカデミー in 福井県高浜町」が開催されます！

福井大学では、福井県最西端の高浜町で2016年度より開催している、学生・専門職・行政関係者等を対象とした“健康のまちづくり”を系統的に学び実践するセミナー、「健康のまちづくりアカデミー in 福井県高浜町」を、今年度も開催いたします。

こちら、“健康のまちづくり”に関しまして、環境工学、社会学、教育学、医学の統合的な視点で“理論×実践”を学んでいただける内容となっています。

本学の全4学部よりまちづくりに関係されている先生方が登壇されるだけでなく、全国／世界でご活躍の著名な先生方にお越しいただき、貴重な講義やワークショップにてお世話になります。最後の日程では、各地から参加された皆さんで実際に“健康のまちづくり”に関するイベントを実践していただき、成果発表までを実践します。

### ◇◆◇スケジュール&講師陣◇◆◇ ※原則すべての日程に出席が必要です

①9月14日(土) 10:00~17:00

講師	内容	
福井大学 ・工学部 野嶋教授 ・教育学部 岸准教授 ・国際地域学部 田中講師 ・医学部 井階教授	①「元気なまち」に関する講義と、3月のイベント実習に向けてのワークショップ	

②9月15日(日) 10:00~17:00

③9月15日(日) 19:00~21:00、9月16日(月・祝) 10:00~17:00

講師	内容	
studio-L 西上 ありさ 氏 ものがり法人 FireWorks 脚本家 葉山 宗大 氏	②「コミュニティデザイン」に関する特別講義と、まち歩きワークショップ ③「元気なまち」を推進する映像づくり等のワークショップ	

④3月14日(土) 終日、⑤3月15日(日) 13:00~17:00

講師	内容	
studio-L 山崎 亮 代表 ハーバード公衆衛生大学院 イチロー・カワチ 教授	④「元気なまち」を目指したイベントに参加者で実践します。 ⑤国内外の有識者から、「元気なまち」推進のための特別講義やイベント実践の好評を得ます。	

日本のコミュニティデザインの父・studio-Lの山崎亮代表と、社会疫学の父・ハーバード公衆衛生大学院 イチロー・カワチ教授にも高浜町においていただき、講評・交流していただきます。

詳しい内容や昨年度までの様子等の詳細は、下記サイトをご参照ください。

全国からの学生・専門職・行政関係者同士の交流も図れる貴重な機会ですので、ご興味がある方がいらっしゃいましたら是非ご参加いただけますよう、宜しく願い申し上げます。

<http://kenko-machizukuri.net/academy/>

詳細はこちら！！ ⇒



(福井大学 医学部 地域プライマリアケア講座 教授 井階友貴先生より寄稿いただきました。)

## ふくいCOC+事業の今後について検討始まる！

COC+事業は平成27年度から5年間の文科省補助事業でしたので、本年度で一区切りとなります。これまでに培った5大学連携(COC+事業をそのままスライドさせるという意味ではありません)をどう生かし、発展させていくかについての検討が始まりました。

具体的には、COC+事業で行ってきた、

- Fスクエアでの共同授業
- ふくい地域創生®認定
- 各WGで行ってきた特色人材育成事業

等々の取組を、これからの試みとして、学生にとって、地域にとって、そして、地域活性化にとって、どう意義あるものにしていくのかという視点を織り交ぜながら、県内高等教育機関、福井県を中心に動いています。

これは、これからの教育のあり方にも関わってきますので、逐次報告できればと考えています。

(福井大学 総合戦略部門 地域連携推進課 COC+コーディネーター 舟木)

## 編集後記

豚コレラが福井県でも発生し、殺処分がなされました。養豚農家の方々の気持ちを考えますと言葉ありません。昨年、岐阜県で発生し、国・福井県ともにその広がりを食い止めるべく最大限の努力をされていましたが、イノシシを介して発生しました。イノシシの介在は、最近のクマの市街地への出没と同じように、山林、中山間地域における自然との調和という問題が身近に迫っていることを意味し、正に「地域創生」とも重なっているのではないかと感じました。今後、このような視点も取り入れていけたらと思っている次第です。(舟木)

